

2024 第11回科学技術教育フォーラム

科学技術立国を支える問題解決教育 －子供たちの未来を拓く学校創り－

AI、データサイエンス(DS)、DX、IoTなどのデジタル化による産業構造の変革が世界的に進行している今日、将来を担う人財教育は、産官学で取り組むべき喫緊の課題です。AI・DSの大事な点は、コンピュータ処理などのテクニックではなく、問題解決の目的、条件設定、評価基準、ストーリーであり、科学的問題解決法そのものです。これは「自己肯定感」と「生きる喜び」、そして「生きる力」を産み出す、倫理道徳とともに万人が持つべき必須のものです。

一方、産業界には、主体的・協働的な改善活動を通して、データに基づく科学的問題解決力の育成を実現してきた歴史があります。この産業界が培ってきた知を共有し、産官学が一丸となった共創によって、デジタル時代の新たな教育変革を実現してゆく必要があります。

そこで、産官学が協力し、社会の大変革の情報を共有し、新学習指導要領の円滑な実施に向けて日本品質管理学会TQE特別委員会の企画で第11回科学技術教育フォーラムを下記の要領で開催致します。小中高の先生方をはじめ、広く教育に関心のある皆様方のご参加をお待ちしております。

1. テーマ

『子供たちの未来を拓く学校創り』

2. 日時

令和6年 10月5日 (土) 13時00分～18時10分

3. 開催

統計数理研究所大会議室・Zoom ハイブリッド開催

4. 参加費

無料

5. プログラム (敬称略、講演タイトルは変更する可能性があります)

開会挨拶 日本品質管理学会 会長 若林 宏之

第1部 特別講演

司会：立正大学 教授 渡辺 美智子・実践女子大学 教授 竹内 光悦

- 子供たちの未来と学びの創造 成城中学校・成城高等学校 前校長 栗原 卯田子

第2部 基調講演

- 情報科における探究的な学習活動の充実に向けて
..... 国立教育政策研究所／情報教育振興室教科調査官・産業教育振興室教科調査官 田崎 文晴
- 科学的問題解決方法とその普及・推進に向けて
..... 日本品質管理学会 元会長 / 同TQE特別委員会 委員長 鈴木 和幸
- 問題解決の日本社会への普及を目指して－問題解決高校授業検討WG報告－
..... 株式会社クオリティ・クリエーション 代表取締役 古谷 健夫

第3部 総合討論

司会：統計数理研究所 所長 椿 広計

閉会挨拶 東京学芸大学 教授 西村 圭一

6. 共催・協賛・後援 (予定)

共催：日本品質管理学会、統計数理研究所、日本統計学会、応用統計学会、日本信頼性学会
東京学芸大学高校探究プロジェクト

協賛：日本科学技術連盟、日本規格協会、統計関連学会連合、横断型基幹科学技術研究団体連合
日本クオリティ協議会

後援：文部科学省、総務省

7. 申込み

申込みサイトへは下記URL、または、右のQRコードよりアクセス下さい

URL：<https://rois.zoom.us/meeting/register/tZyduyprTkjHNeloDyFTtDI5PgPzLoofd5h#/registration>

申込みURL



8. 問合せ先

E-mail tqe.office@gmail.com

プログラム (敬称略)

※プログラムは変更の可能性がございます

13:00 ~ 13:05

開会挨拶

日本品質管理学会 会長 若林 宏之

第1部 特別講演

司会：立正大学 教授 渡辺 美智子・実践女子大学 教授 竹内 光悦

13:05 ~ 14:30

子供たちの未来と学びの創造

成城中学校・成城高等学校 前校長 栗原 卯田子

(休憩 15分)

第2部 基調講演

14:45 ~ 15:25

情報科における探究的な学習活動の充実に向けて

国立教育政策研究所 情報教育振興室教科調査官・産業教育振興室教科調査官

田崎 丈晴

15:25 ~ 16:05

科学的問題解決方法とその普及・推進に向けて

日本品質管理学会 元会長 / 同TQE特別委員会委員長 鈴木 和幸

16:05 ~ 16:45

問題解決の日本社会への普及を目指して—問題解決高校授業検討WG報告—

株式会社クオリティ・クリエーション代表取締役 古谷 健夫

(休憩 15分)

第3部 総合討論

17:00 ~ 18:00

司会：統計数理研究所 所長 椿 広計

18:00 ~ 18:10

閉会挨拶

東京学芸大学 教授 西村 圭一